



令和3年度 教育目標

「夢を育み 可能性を伸ばす」

観海堂の建学精神であった広い視野と深い思慮を礎として、笑顔と活力があふれる故郷の創造を目指します。

- 1 子どもたちが知性や感性を育み、社会を力強く生き抜くために先進的且つ充実した学習環境を提供し、学校教育と家庭教育への支援を行う。
- 2 新地町民が社会を豊かに生き抜くために各研究機関や大学及び民間等の力を幅広く活用し、学校教育と生涯学習の充実を図る。

【学校教育基本方針】

- 1 自立・協働・創造に向けた主体的な学びを支え、社会を担う力を養う。
 - (1) 21世紀を生き抜く力の育成を目指し、ICTを基盤とした先端技術を活用して学びの質を高め、資質・能力を向上させ、知識・技能を習得させる。
 - (2) 学校教育を充実させ、知識基盤社会における基礎的素養を身につけさせる。
 - (3) 「ともに学び、ともに生きる」魅力ある学校づくりや集団づくりにより、社会的自立に必要な力を身につけさせる。
- 2 未来を生き抜くための自己表現力と豊かな心を育む。
 - (1) 日常的に読書に親しむことや小中連携した外国語の学習を通し、知識・技能を涵養させながらグローバルな視野に立って考え、判断する力を身につけさせる。
 - (2) 音楽、美術などの体験や活動を通し、芸術や自然に親しむ感性を養う。
 - (3) 人間は誰しも一人では生きられない社会的存在であることを自覚させるとともに、他者との積極的な関わりを通して、道徳心や公共の精神、規範意識を身につけさせる。
 - (4) コミュニケーション能力を身につける教育活動を展開し、言語・文化に対する理解を深めながら、スポーツ・奉仕活動等を通してより円滑な人間関係を構築する。
 - (5) 学習発表会の充実、各種コンクールや大会への積極的な応募・参加を促し、チャレンジ精神とやり抜こうとする意欲を身につけさせる。
 - (6) 地域の歴史や風土を多面的・多角的に捉えさせ、伝統と文化を尊重し、それらを育んできた郷土を愛するとともに、他国を尊重し国際社会の平和と発展に寄与する態度を養う。
- 3 家庭や地域と連携し、児童生徒の健全な成長を目指す。
 - (1) 食育を通して、食に関する自己管理能力の育成及び望ましい食生活の定着を図り、肥満や栄養バランスの偏りなどの健康課題の解決を図るとともに「感謝の心」「郷土愛」を育む。
 - (2) ICT活用教育の一環としてのタブレット端末の持ち帰り学習や家庭学習用問題集「小学生の知恵袋ち・か・ら」を推進し、家庭における学習習慣及び基礎・基本の定着を図る。
 - (3) 情報モラル・防災・放射線教育を通し、的確な判断力や危機回避実践態度の育成を図る。
 - (4) 健康の保持増進や体力の向上に主体的に取り組めるよう、健康課題を解決できる力の育成を図るとともに、運動の機会や量を確保する。

【社会教育・生涯学習・文化財基本方針】

- 1 生きがいを実感できる学習の場と機会を積極的に提供し、社会教育の充実を図る。
 - (1) 魅力ある教室・講座及び発表の場を企画し、実践する。
 - (2) 文化協会、体育協会、スポーツ少年団、総合型地域スポーツクラブ等と連携し、文化・スポーツの普及・推進を図る。
- 2 図書館利用を一層促進するため、サービス機能を充実させる。
 - (1) 「新地町子ども読書活動推進計画」に基づき、子どもの読書活動の活性化を図る。
 - (2) 図書館ボランティア、学校図書支援員等との連携を一層深める。
- 3 町内の文化財について、管理・保全・活用に努める。
 - (1) 観海堂の復元・県指定史跡の継続について検討を重ねる。
 - (2) 三貫地貝塚及び遺跡の活用方法について検討を行う。
 - (3) 遺跡の管理・保全・調査に努める。